

教員氏名	金子晃之	職位	教授
最終学歴	一橋大学大学院 社会学研究科 社会問題・政策専攻 博士後期課程 修了 (1999年)		
学位	博士(社会学)		
役職	大学院 研究科長	委員会	愛知教員養成コンソーシアム
担当科目	(学部) 教育原理 教育制度 自分と家族 教職実践演習(幼・小) 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究演習 卒業研究 保育実習指導Ⅱ (専攻科) 教育原理特論 (大学院) 教育学特論Ⅰ・Ⅱ 教育史特論Ⅰ・Ⅱ 課題研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 人間文化特論		
教科書・教材・教育方法の実践例	1. 小野澤昇・田中利則・大塚良一編『保育の基礎を学ぶ福祉施設実習』第1章「保育の仕事と福祉施設」ミネルヴァ書房、2014年。 2. 米山岳廣・由田新編『保育学の展望』第2章「保育の思想と制度」文化書房博文社、2013年。 3. 小野澤昇・田中利則編『保育士のための福祉施設実習ハンドブック』第4章「福祉施設の現状と利用者の生活」第5章「職員の仕事から実習生が学んでほしいこと」ミネルヴァ書房、2011年。		
教育研究業績	1. 瀬戸市公立保育園の保育実践「命の学習」の誕生について(実践記録)『桜花学園大学保育学部研究紀要』第27号、2022年。 2. 「日本幼児教育史再考——大正期の竹中幼稚園の会集について——」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第23号、2021年。 3. 「日本幼児教育史再考——大正期の竹中幼稚園の保育内容について——」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第21号、2020年。 4. 「日本幼児教育史再考——大正期の竹中幼稚園の胎動——」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第20号、2019年。 5. 「日本幼児教育史再考——明治の幼稚園黎明期について——」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第17号、2018年。 6. 「いじめ、学校安全、生徒指導の今日的課題について」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第16号、2017年。 7. 「『チーム学校』と地域との連携・協働の課題について」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第15号、2017年。 8. 「教職実践演習の軸として教師像を描くこと」東海・北陸地区私立大学教職課程研究連絡懇談会『東海北陸教師教育研究』第30号、2016年。 9. 「日本型学校文化と『高大接続システム改革』について考える——日本の就学前教育、規律訓練装置としての学校、社会化を通して——」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第14号、2016年。 10. 「生徒の学びと教師の成長について——近代教育システム改革の視座——」『桜花学園大学保育学部研究紀要』第13号、2015年。 11. 報告書(共著)「生徒指導における愛着形成の視点について」青森県教		

	<p>育委員会(文部科学省委託事業)『平成 23 年度青森県子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業報告書』、2012 年。</p>
<p>所属学会</p>	<p>1. 日本保育学会      2. 幼児教育史学会      3. 日本教師教育学会  4. 教育思想史学会    5. 教育史学会          6. 日本教育学会  7. 全日本博物館学会   8. 日本社会福祉学会   9. ロバート・オウエン協会</p>